しない！させない！泣き寝入り、被害隠し

全国アスベスト被害ホットライン

0120-117-554

©Google My Maps

石綿ばく露作業による労災認定等事業場

地図の赤印は、厚生労働省が2014年に公表した「石綿ばく露作業による労災認定等事業場一覧」に記載された事業場所在地です。

2005年6月、兵庫県尼崎市・クボタ旧神崎工場周辺住民のアスベスト被害が明らかになり、「クボタショック」として全国に大きな衝撃が走りました。その直後の7月29日、はじめて厚生労働省は「事業場一覧」を公表しました。北は北海道から南は沖縄まで、全国にアスベスト被害が広がっていたことを示すものです。アスベスト被害の救済と補償に向けて、重要な情報公開です。その後、厚生労働省は公表を中断しましたが、中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会などの被害者・患者団体や全国労働安全衛生センター連絡会議などのNGO、マスメディアの厳しい批判の声に、2008年3月28日に公表を再開しました。

「事業場一覧」は、公表事業場で働いていた労働者、周辺住民が被害状態を確認する契機になります。患者と家族の会は、毎年の公表に合わせて「全国一斉アスベスト被害ホットライン」を実施しています。「しない！させない！泣き寝入り、被害隠し」を合言葉に、「あきらめないで相談を！」と呼びかけています。

中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会